Mizuho Bangkok Daily Market Report

Dated of 2022/02/28

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	32.47	-0.18
JPY/THB	0.2810	-0.0015
USD/JPY	115.55	0.02
EUR/THB	36.59	0.06
EUR/USD	1.1268	0.0076
USD/CNH	6.314	-0.009
SGD/THB	23.98	-0.10
AUD/THB	23.48	0.10
USD/INR	75.29	-0.36
USD Index	96.62	-0.52

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	1,887.6	-37.5
WTI (Oil)	91.59	-1.22
Copper	9,873.0	9.0

Stock

	Close	CHANGE
SET (TH)	1,679.90	17.18
NIKKEI (JP)	26,476.50	505.68
DOW (US)	34,058.75	834.92
S&P500 (US)	4,384.65	95.95
SHCOMP (CN	3,451.41	21.45
DAX(GER)	14,567.23	515.13

Bond

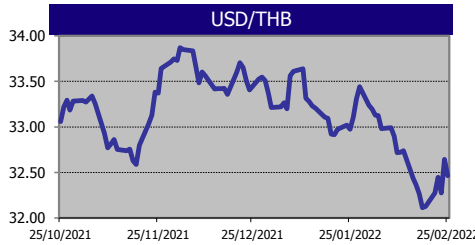
	Close	CHANGE
5Y (THB)	1.394	-0.003
10Y (THB)	2.203	-0.008
5Y (USD)	1.865	0.003
10Y (USD)	1.962	-0.002

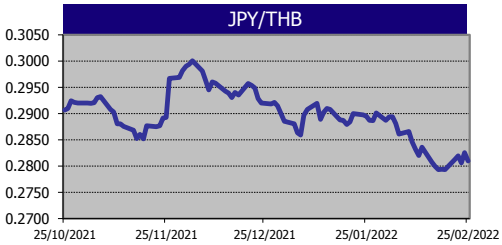
Fund Flow (Overseas Investors)

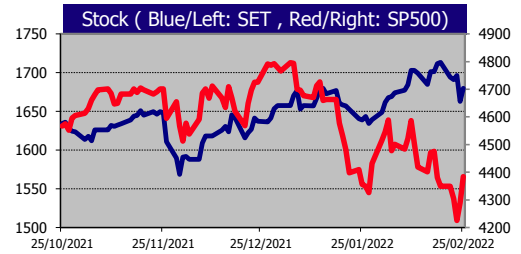
	Close	CHANGE
Stock net flow	2,477	5461.0
Bond net flow	1,807	6627.6

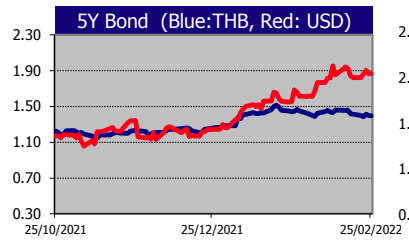
*compared with previous day

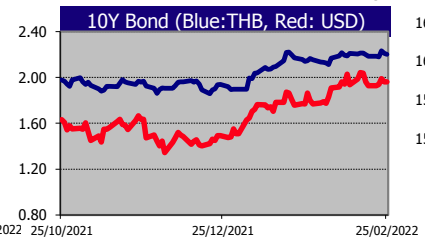
(Source: Bloomberg)

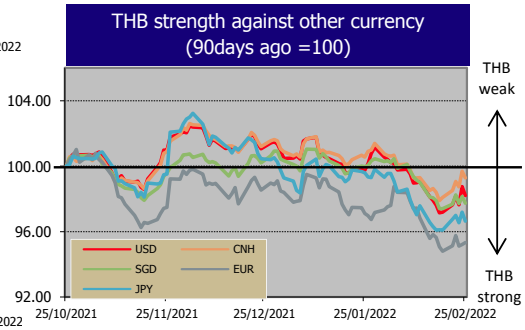


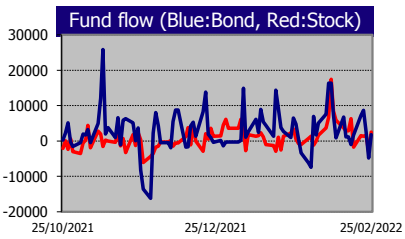


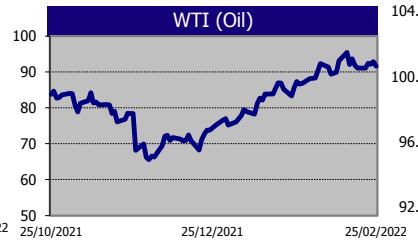












Yesterday's market summary

●ドルバーツ

25日のドルバーツは32バーツ半ばで取引開始。ロシア軍のウクライナ侵攻の報道を受けて前日夜間に大きく売り込まれた反動から、日中のドルバーツは32バーツ半ばでレンジ推移。海外時間でも引き続き落ち着いた動きとなり、FRBの利上げが緩やかなペースとなるのではとの見方もあってか、32バーツ半ばの水準をキープした。

●ドル円その他

25日のドル円は115円半ばで取引開始。ロシアのウクライナ侵攻に対する米国の対ロ経済制裁が想定の範囲内に留まったが、不透明感が根強く、ドル円は一時115円前半まで下押しされた。その後は、じりじりと上昇を続け、米1月PCEが予想を上回ったこともあり、一時115円後半へ。しかし、NY時間終盤には週末を前に調整が入り、115.55レベルでクローズ。

Bangkok Dealer's Eye

先週はロシアがウクライナへ軍事侵攻したことで前週末比グローバルに株安となりました。また、地政学リスクの高まりを受けて資源価格が上昇、代表的な原油先物であるWTIやBrent価格が2014年以来約7年半ぶりに一時1バレルあたり100ドルを突破しています。ロシアは原油生産量では米国、サウジに次ぐ世界3位の産油国であり、そのロシア産原油が経済制裁によって供給量が大きく減少するとの観測から、資源価格は大台を突破しているものの、ドルバーツはなんとか32バーツ台を中心とした取引をキープしており、地理的にもウクライナ情勢の影響を受けにくいためか、想定していたよりもしっかりとした推移を見せている印象です。しかし、週末には核兵器を意識させるロシアの動きが報じられており、ロシアが強硬な姿勢を維持して情勢が一段と悪化した場合には相場も不安定な動きを見せるであろうことから、ボラタイルな一週間になる可能性が高いのではないでしょうか。（鈴木）

The report is prepared for the sole purpose of information only.It is not an invitaion to trade.The writer's view expressed herein would not be substituted for the exercise of rational judgement by the recipients.